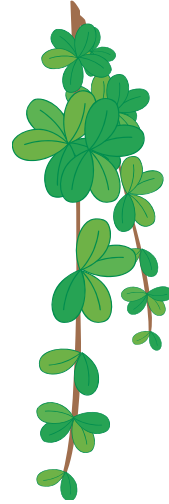


8月の緑化

ワンポイントアドバイス



梅雨明け後猛暑が続き、植物もバテ気味です。水やりを土の表面が乾いたらたっぷりあげてください。得意鉢物は注意が必要です。

ほとんど日課になるでしょう。

病虫害の発生もまだ続きます。アメリカシロヒトリなど、8月中～下旬には2回目の発生時期になります。早期発見、処置に努めてください。

薬剤の使用にあたっては、ラベルの注意事項をよく確認し、正しく使用してください。

ほとんどの庭木では剪定・施肥・植え替えなどは、この時期は控えてください。

去年は松枯れが多発しました。

今年も多くの発生が予想されますので、松枯れ対策を徹底してください。

～～マイマイガの卵の駆除について（お願い）～～

マイマイガの大量発生が予想されます。

「マイマイガ」は成虫になると駆除が難しいため、卵や幼虫の段階で防除することが重要です。

☆マイマイガの特徴・生態☆

樹の幹や、建物の壁、建物の基礎（特にコンクリート部分）軒下等（雨どいの裏や見えにくい場所にも産卵します）に黄褐色のマユ状の卵を産み、卵の状態で越冬し、5月頃にふ化（毛虫）します。

7月から8月に成虫（蛾）になり、夜、街灯などに集まり卵を産みます。
成虫の寿命は1週間程度といわれています。

（マイマイガの卵から成虫まで）

（卵）



（卵2）



（幼虫）



（成虫）

